

DOKU-GAKU掲示板

新しい年に新しい会員さんの加入です！

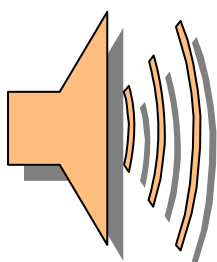
もうみなさんお馴染みのかずくんが正規会員さんとなり

DGメンバーは13人に増えました！

(無理やりひきずりこんだんじゃないからね～巻頭のメンバー紹介を確認してくださいね！)

2008年、DGますます発展の予感。

今年もがんばっていきましょおー！！



公開質問コーナー

新規会員さん・かずくんに公開質問です

Q：TICA

これだけ映画を見てると、DVDは見ないのですか？

あれは銀幕（死語？）で見ておきたかったと、今でも悔やんでる映画はありますか？

趣味が広いかずくんですが、好きなことベスト3ってなんですか？

A：かずくん

レンタルでも観たいけれど返しに行くのが面倒で観れないのです。家にいるとテレビドラマが大好きでいつも見てしまうのでレンタルしてまで観る時間がないのです（泣）

最近ぜひ観たいと思っているのが、「椿三十郎」の黒澤明バージョン。他の黒澤作品もぜひ観てみたい。

パズル（絵クロスとナンクロ）に凝ってます。ちょっとしたものの収集（映画のチケットの前売り景品とか）。広く浅くなんにでも興味があるのです。

Q：うさお

さて、かずくんの体重は？

A：かずくん

体重はちょっと教えられないけれど、この間の健康診断で胃下垂と診断されてしまいました。だから何にも食べられなかったのか。あとはご想像におまかせします。

前号DGアンケートの「お気に入りの写真」、
 パソがご機嫌斜めだったのかなんなのか、
 矢澤さんの写真が届かずに申し訳ないことをしてしまいました（汗）
 矢澤さんごめんなさい。
 今月どどんと載せちゃいますから！
 矢澤さん若い！！

この写真、おそらく1990年か1991年に撮ったものです。アメリカへの留学が決まって張り切っている頃でした。場所は確か世田谷の砧緑地。三女が少しお腹の具合が悪く、ご機嫌斜めだったことを覚えていています。

アメリカへは当初、様々な準備のため単身で行ったのですがその時この写真を常に携帯していました。アパートを探すに当たっても、僕の家族はこれだけいる、とこの写真を見せると、次女はよく男の子と間違えられたものです。そういえば、社宅住まいしている頃から、次女は女の子と遊ぶより男の子と遊ぶ時間の方が長かったようです。

あれからもう少しで二十年。ネガを探しても出てこないの、この写真大事な宝物として保管してあります。



y u k o

DG8周年記念号ありがとうございました。

いつも思うのですが、表紙のセンスの良さにまず感心。

今号は秋の色でまた素敵。テーブルにさりげなく置いていて絵になる上質な感じですよ。

内容もバラエティ豊かで、それぞれのコーナーがこんなに個性的な同人誌はDGだけですよね。

編集企画並びに相談役のTICAさん、Caccoさん、そしてうさおさんに感謝感謝です。

小説の感想掲示板に載せてくれてありがとう！

特に男だろうが女だろうが気持的には変わらないと思うの。

どちらを主人公にしても、あまり意識せずに感情移入出来るのが私の特技と言え言えるかも。書きたいジャンルはいろいろなんだけど、うさおさんがおっしゃっていたホラー好きかも…の通り、ホラーではないけれどサイコサスペンス的なものが好きなのです。

小説は毎日少しずつ書き進めています、なかなか思うように行かないのよね。

旧日銀の前を通っていた時、ふと思いついたストーリーがあつてうんうん、いいじゃない。

とひそかに組み立てていたら広島を舞台にした映画がなんだか似たような感じで紹介されていた。

輪廻を書いた時も自分では「無言館」にどんな絵が飾られているのかははっきりと知らなくて、無言館という美術館そのものに興味があつて書き始めたのだけど肖像画「静」とそれを描いた画家を「脩二」と思いつくままに決めたというのに終わりに近づいた頃、実際に「静子」という肖像画があつて、しかもその作者がご主人の「修」さんだつて知って、愕然！静子さんは今も健在っていう所が違うんだけど、偶然にしてもすごいと思わない？

知らない人はきっとこの絵を観て設定したと思うよね～

その静子さんね、戦死したご主人と一緒に聴きに行った、バイオリンの演奏会のチケットを今でも大切にしていらっしゃるんだって。「楽しゅうございました」って少女のように微笑まれたって…そんな事聞くとまた小説にしてみたくなるじゃあないですか。

今回は短編を載せていただけるようにがんばりま～す。

うさお

8年間の歩み 担当TICA

「あなたは相談役と言うことでお願いね」って一方的に言われて、「え～っ！私や、嫌だよ」ってまる子のようにボヤキながら早8年。あれっ、ご近所トマソン隊が連載中のコラムのトップに躍り出てるじゃないか。途中、**日出彦**さんや**タツオト**さん、**Tomy**さん、**矢澤**さん達も悪の道に引き込み、今や主のようにしているって訳え？吃驚だなあ。(他人を陥れた罪の意識が全然無い。)



DG アンケート 担当TICA

これは力作。個人情報保護法にも抵触しようかと言う危ないもの。でもこの手の企画は大好き！他人の秘密が垣間見られて。そして気が付いたことが幾つか。誕生日を聞かれて生年までちゃんと答えちゃうのは、自分に自信がある人だなと分析しちゃう。まっ、会員の方は真面目なんです。もうひとつは**健ちゃん**。好きな本3冊って設問されているのに、〇〇は別格としてなんて言っちゃって、次から次へと好きな作家を繰り出す。



自由な人だなあ。最後の写真品評会は **Tomy** さんが勝ち！**TICA** ちゃんは反則！

タツオト・リレー企画「奇妙な夢」 うさお

いよいよ佳境に入って来た「奇妙な夢」。小説家**ゆうこ**さんの影響を受けてミステリイ仕立てだぞ。(違います。恋愛小説だってばっ。**ゆうこ**さんは。)って、**うさお**が唯、好きなだけジャン。オカルトが。どんどん、**タツオト**企画を皆さんで壊していきますね。あっ、一番壊しているのは**うさお**かあ？



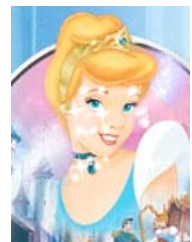
趣味の部屋 TICA

ゴム板判子や消しゴム判子は**タツオト**さんの得意技。入れてあげれば良かったのに。最近、**TICA** ちゃんは「しょ〜ごう〜」から「けんたろ〜」に興味が移ってます。**ゆうこ**さんや**由佳**ちゃんを裏切っているってことですね。彼らの芸風は江戸落語風だが、「けんたろ〜」は立川談志、「じ〜ん」は桂枝雀って感じで東西がフュージョンされているよ。ちょいと知的香りがするね。



フォトエッセイ:本物 矢澤洋爾

言葉の訛りから如何に本物の香りがするのかを論じておられた。挿絵のプノンペン^①の毛染め「おしん」を見ていたら、戦前の教科書では「シンデレラ」を「おしん」と訳していたのを思い出した。TV で無駄な雑学ってなことで取り上げられていたよ。このことの方が本物論では問題だね。ももとの話でもガラスの靴ではなく毛皮の靴だったそうだし、それを翻訳する時、落としたものは扇子にしたそうだ。本物でないものの方が世の中にまかり通るのね。



テレカコレクション 健

テレカの索引を付けて貰いたいなあ。手間だろうが、このテレカの娘は誰なんだか興味があるよ。**うさお**も**健**ちゃんもお酒はほとんどいけない性質^{たち}なので、酒の銘柄も良く判んない。**うさお**も**健**ちゃんも顔が生意気なので、良く人から「お酒が強いでしょう」と言われる。弱いんだよ。日本酒には和服の娘が、焼酎は意外とラブな格好の今風な娘が宣伝しているね。焼酎のほうがお洒落なのか？



17文字の抒情詩 yuko

ウクライナに出張していると帰りの税関や入国管理局の対応が気になって、おちおち街も食べ物も娘たちにも浮ついた気持ちになれない。旧ロシアの国なので地図や図面を持ち出すとシベリア送りだと現地の通訳が言う。持っているのだ、鉄道施設の図面や地図を。これをそとのかばんの中に入れて持ち出さなきゃいけない。楽しくない気分は句にも表れちゃったね。恐いなあ、才能はっ！



フォトエッセイ:貧は士の常なり 矢澤洋爾

うちの親父の時代までは、ある生活層の人は家柄を気にしていたようだ。代々、自分の家だとか、郷士だが名字帯刀を許されていたとか。(華族だとかは立派過ぎて論外ね!) サラリーマンも武士によくなぞられるね。三島由紀夫は武士の心を檄文に託した。「諸君らは武士だろう。われわれは四年待った。最後の一年は猛烈に待った…。」この頃の人には「質素を旨とすべし」という言葉を自虐的に好きだった。

うさおの心が貧しいのはこの心情によるものだ。



ケータイシャシンカン TICA

「けんたろ〜」に傾倒しているのを隠すために「Road & Sky」のコレクションを持ってきましたね。**TICA** ちゃんちに行っても浜田省吾が四六時中掛かっていたなんてことはありませんでしたよ。浜省って広島^②の生まれの癖に、どこか湘南^③の人のような気がするね。大瀧 詠一^④みたいなものか？あれはハワイか？彼だって岩手の人だしね。



ミスチルばがぼんど Cacco

浜省のお店なんか紹介しちゃうものだから、**Cacco** が直ぐ便乗してミスチルのお店を紹介しちゃったよ。困ったなあ。でも2ページで書き上げるものを1枚に収めたものだから、ぎちぎちで見難いぞ。ミスチルのお店って何だかダウンタウンの町裏的でお洒落じゃないねえ。



あれ！トマソン隊じゃあ無いのか うさお

掩体壕は久々の戦争遺跡の味わいのあるもので、自分でも力作っぽいなあと感じています。コンクリートと夏草の取り合わせって、富津岬の砲台の時にも思っていましたが良い合いますね。夏草や兵どもの夢の跡。う～ん、悪くないねえ。**Cacco** は掩体壕で涼んでいる自分の写真を気に入っていました。



ビーズな毎日 YUKA & TICA

おい、おい、浜省ストラップを作るために始めたんじゃないかっけ！「リュ・シオン」や「けんたろ～」じゃない筈ですが。ビーズ織り機の新兵器は以外に面白かったなあ。あんなの見ちゃうと自分でもつい出来ちゃうように思えちゃうね。結構難しんだらうな。ちょっと購買欲をそそるけど、どうせ3日でどっかにやっちゃうね。



フォトエッセイ:個人と組織 矢澤洋爾

これもさっきの武士の一分に繋がる禁欲的、献身的騎士道のお話。しかし、組織はそう考えないよってお話。サラリーマンは会社の犠牲にはなりたくないと思いつつ、危ない橋を渡っている人種だね。武士とか騎士とかでは語り尽くせぬものがある。会社への忠誠が武士的な生き様だと勘違いしてくる自分があるってことだね。組織は正義なのか？硬いなあ。



表紙は語る Cacco

はい、お約束のミスチル・フリークの系譜ですよ。単純な詩歌の中を凄く深読みをして未来を占うような、ノストラダムスの書のように意味不明なコーナーです。多摩出版の葦崎さんの語るUFOように我田引水的なコーナーです。



次回企画のお知らせです。

TICA

次回企画は**2007年予想結果と2008年予想**です。

2007年予想は各自に送りますのでよろしくお願いします。

新年号で2007年度の答え合わせといきたかったのですが、
記者クラブの10の質問の回答がまだ発表になっていませんでした！

次号の答え合わせが楽しみです！

って、毎日ニュースをきちんと見てれば正解は自ずとわかる？

では
次号3月標準号をお楽しみに。

2008年1月5日発行

発行人 読書を楽しむ会

印刷・製本

c's 工房 &
M's factory

表紙は語る 表紙は語る



新年あけましておめでとうございます！
今年もみなさんにとって、DGにとって、
より発展の年となることを祈って、
DGからのささやかなプレゼントをお届けいたします。

伊勢丹チェックの包装紙を開いたら、みなさんの珠玉の原稿の数々が、
きらきらきらきら輝きを放っているはずですよ。
銀色のリボンに書かれている文字は Soushi Souai=沿志奏逢。
心を沿わせ美しい音をこれからも奏でつづけていきましょう。

2008年、DGは9年目へと突入。今年もよろしく！！